

# 令和元年度 第2次筆記試験 事例I (解答用紙)

## 第1問 (配点 20点)

ストレートに結論を述べましょう。

11/20

最大の理由は、既に市場に新しいサービスを  
 投入する戦略をと、そのための既に市場にあ  
 る業態は、主市場は後継者不足や高齢化で  
 縮小していき、新しいサービスを受け入れる  
 与地は少なくて、成果が上がり、そのため。

結論をこのように述べている  
 ことや理解していた。  
 Goodです。

「顧客減少」

「収益」

意図は伝わりますが、やや曖昧な表現のために加点し辛いです。  
 1文にキーワードを1つは盛り込むという意識で具体的に書いて  
 みましょう。

## 第2問 (配点 20点)

主述①  
 因果①  
 8/20

下は、この産業やいう規制や助成金で守られ、下業  
 界が主要顧客を売上も石油工がりであ、下は  
 ことから、企業風土は洋守的で新しい変化を好  
 まないものがある、下は、外部環境にも関心  
 が薄く、井の中の蛙の状態である、下。

読みと書きの両方とも理解  
 してはいるが、1つや2つは  
 必ずしも、  
 該当段階は、3つある  
 うち2つ引いてはいるから  
 5つ利用と採点する  
 5点

「古き良き時代を知る古参社員」など特徴的な表現には鋭く反応し、解答に取り入れましょう。  
 独自表現を使うよりも、与件内の言葉をそのまま使う方が加点され易いです。

## 第3問 (配点 20点)

新市場開拓ときたら、知識「アンソフの成長ベクトル→市場面(顧客)×製品面(技術)」を切り口に活用

主述・文均②  
 因果①  
 6/20

要因は、①自社の販売チャネルだけでは済ま  
 ない潜在顧客を相手から名をとり、自ら  
 之を創み出したこと、②潜在顧客に対し  
 試験販売やいくつかのモニターシヨンにより、自  
 社技術や知識を知らせてもらうことであること

説明の文章が理解できず  
 1点、  
 HPが果たした役割と  
 関心は記載してはいる、  
 市場開拓が成功してはいる、  
 1点、  
 1点、  
 1点

②文章構成はGoodです。

しかし内容は設問制約「自社製品やサービスの宣伝効果などHPに期待する  
 目的・機能とは異なる点に焦点を当て〜」に引っかかるためNGです。

HPが果たした役割への  
 着眼OKです。

受験番号	氏名	赤ペン添削	青ペン添削

組織面×人事面の切り口、Goodです。

因果② 12/20 第4問 (配点 20点) 長文を避けて切り口ごとに文章を分けると読み易くなります。  
主語「要因は、①～ため、②～ため、である。」

ふりかえりGood!

組織面	人事面	自社のコアテクノロジーを農作物の乾燥技術	と明確に位置づけ、社内に共有化させ下	り、従業員にも明確な目標を設定し、動機	づけが不透明な結果に気づき、互に賞与に	モラルの向上を図り、と看せらる。	目的共有 コミュニケーション → 面談 社内の「お仕事」 から「お人」への働き である。 正社員が「お人」に なる変化が主として 理解し
		① ② ③ ④					

組織再編を見送る理由を、「現状の機能別組織が最適な理由」と捉え直し、1次知識を活用して前向きに（ポジティブに）書く方が、診断士らしく説得力ある文章となります。

第5問 (配点 20点)

結論先出しの構成Good。

構成② 2/20

理由は、経営戦略がまだ固まり、新しい技術と決めたもののターゲットが明確に	経営戦略は新市場開拓に 決まっていたが、 戦略ドメイン が明確でないと感じ、 左の解答を参考に
新しい技術、ドメインが定まり、あらず、戦	
略に沿って組織編成がまだ本末ないため。	

今回は117も引表の考えのため、前半は引も通した。  
右側に入らず半分は引表を2つに分けて書く...

全体的に与件情報の活用がやや少ないようです。  
与件情報を活用するためには、与件・設問リンクを自信を持って張れることが重要です。  
設問の戦略レベルを見極め、それぞれの与件段落がどれかの設問に関連するという意識で、  
使い残しや重複がないようにリンクを張ってください。その際、後でリンクを忘れないような  
工夫（マーカー、段落番号を設問横にメモ書き）を入れると良いでしょう。

また、文章構成面では1文が長くないように注意しましょう。  
1文が長いと主述や因果が分り辛くなります。第3問の解答のように切り口事に文章を分けるなど、  
読み易さ、伝わり易さを意識して下さい。  
引き続き頑張ってください！